

## ■コース内の見どころ

- 大谷記念美術館
- 夙川オアシスロード
- 夙川河口
- 香櫨園浜
- 西宮回生病院
- あしはら橋
- 御前浜
- 住吉神社
- 旧西宮ヨットハーバー
- ケーブルウェイクボード施設
- 御前浜橋（跳ね橋）

西宮大橋の上から見える景観はすばらしいです。コースマップにはありませんが、少し足を延ばすと、新西宮ヨットハーバー周辺では、西宮の新しい街を見ることができます。西宮大橋を戻り白鹿記念酒造博物館、宮水発祥之地の碑を通り西宮神社へ。参拝して福を授かったら、阪神西宮駅でゴールです。



白鹿記念酒造博物館



ケーブルウェイクボード



眺望ポイント（西宮大橋から見たパノラマ）

## ■新しい西宮の街

臨港線沿道には古くから酒造会社の倉庫等が立ち並んでいましたが、阪神・淡路大震災により木造酒蔵や工場は甚大な被害を受けたため移転されました。

その跡地にスーパーや家電量販店など大型店舗が進出して新しいまちなみができています。



マリナパークシティの新しい西宮の街

西宮浜に誕生したマリナパークシティでは、津波の避難対策として、時間があればJR神戸線より北側に、そこまで避難できない場合は指定の避難ビルに避難するように指導されています。

この地域では、電線も地中化され、景観的にもすっきりとした明るく綺麗な街となっています。



## 3 夙川～御前浜 西宮まちなみ発見MAP

### [西宮まちなみ発見 MAP] について

西宮まちなみ発見クラブでは、平成 25 年の活動として、西宮の歴史・自然・暮らしを感じる「景観みどころコース」を作成しました。今回はさらにその中から 5 つのコースを選んで、携帯用の「西宮まちなみ発見 MAP」として完成させました。この MAP を片手に、西宮の魅力に触れてみてください！

### ■コースマップにあるマークの見方

ひとやすみスポット	WC トイレがあります	ベンチがあります
公園	コンビニエンスストア	学校園
バス停	ガソリンスタンド	郵便局
		神社
		寺社

### [西宮まちなみ発見クラブ] とは

西宮まちなみ発見クラブは、公募による市民で構成されるクラブで、平成 17（2005）年より活動しています。景観に関する情報の共有や意見交換を通じて西宮のまちなみについて考え、美しいまちなみづくりを目指す活動を行っています。

平成 27（2015）年 3 月 2 日発行  
 企画・制作：西宮まちなみ発見クラブ  
 協力：関西学院大学 社会連携プロジェクト「西宮まちづくり」チーム  
 西宮まちなみ発見クラブ事務局：西宮市役所景観まちづくり課（0798-35-3526）

## 『コース概要』

### ■夙川～御前浜までのコース

コースの出発地点である JR さくら夙川駅は、平成 19（2007）年 3 月 18 日に新設されました。開設コンセプトは、「自然の潤いを感じられる駅」で、桜の時期には花見客で賑わいます。

コースの前半は、小説や随筆の舞台となっている夙川沿いと住宅街を通り、夙川河口から御前浜に出ます。右手に西宮浜、左手に六甲山を望み、西宮大橋の真ん中で折り返します。その後、旧西宮砲台を左手に見ながら北上していきます。

後半は、古くより酒造業が集まる地域を通り、西宮（戎）神社にて参拝して福を授かったら、西宮中央商店街を通り阪神西宮駅でゴールです。



JR さくら夙川駅



JR さくら夙川駅付近からの眺望



阪神香櫨園駅



阪神西宮駅

### START

JR さくら夙川駅



夙川橋



阪神香櫨園駅



西宮市立郷土資料館



西宮市大谷記念美術館



香櫨園小学校



あしはら橋



浜夙川橋



西宮回生病院



御前浜



旧西宮砲台



御前浜橋（跳ね橋）



住吉神社と旧西宮ヨットハーバー



白鹿記念酒造博物館と旧辰馬喜十郎邸



宮水発祥之地の碑



西宮（戎）神社



阪神西宮駅

### GOAL

## ■コース内・名作の舞台

作者名	作品名	場所
井上 靖氏	『昨日と明日の間』	夙川の松並木 香櫨園
岩谷時子氏	『思い出の町よ』※	旧西宮砲台・御前浜
谷崎潤一郎氏	『朧』	香櫨園
野坂昭如氏	『火垂るの墓』	西宮回生病院・香櫨園浜
宮本 輝氏	『青が散る』	香櫨園駅・テニスクラブ
村上春樹氏	『辺境・近境』	香櫨園浜・西宮（戎）神社・中央商店
	『海辺のカフカ』	西宮（戎）神社
	『ランゲルハンス島の午後』	あしはら橋

※「グラフにしのみや」（1968）に寄せられた一文です。



秋の夙川オアシスロード



香櫨園浜



夙川の松並木



西宮（戎）神社の大練塀



御前浜の眺望



旧西宮砲台

御前浜には江戸時代末期、勝海舟により急遽作られた旧西宮砲台や、昭和 13（1938）年阪神大水害の犠牲者の供養塔があります。



宮水庭園



西宮回生病院

こちらの宮水庭園は夜間にはライトアップされ、平成 9（1997）年には西宮市都市景観賞を受賞しています。

\*表紙写真：あしはら橋

\*MAP 作成にあたり以下を参考にしました。  
 「夙川帖」（西宮芦屋研究所発行）  
 「宮水学園特別講座・文豪が愛した西宮」

## 1 夙川公園と夙川橋

JR さくら夙川駅をスタートして夙川沿いのオアシスロードを少し南下すると国道2号線の夙川橋に出ます。この橋の欄干と親柱は国道開通の当時のものを現在も使用しています。

夙川公園のオアシスロードは、松並木と桜が混在する自動車の通らない美しい遊歩道で、市民の憩いの場所です。



## 2 西宮市大谷記念美術館と庭園／中浜町

この美術館は、大谷竹次郎氏が収集した絵画を中心に展示しています。特に美術館の庭園は、自由に散策が出来る回遊式になっており、四季それぞれの花や木々の変化が楽しく、庭には大谷竹次郎氏の銅像、岡本太郎氏作「午後の日」や水琴窟があります。そっと耳を傾けて音色を楽しむのも癒しになります。



## 3 香櫨園小学校／中浜町

作家の村上春樹氏が卒業した事で有名になり、最近訪れる人も多いそうです。当時、春樹氏の父親がこの近くの甲陽学院で国語の教師をしていた関係で、大学進学時までこの辺りで暮らしたそうです。



## 4 西宮のシンボル甲山と夙川の景観

浜夙川橋は、夙川にかかる橋の中で最も南にある橋で、甲山を美しく眺めることができます。甲山と夙川両岸の木々の彩が合わさる絶景ポイントで、特に桜の頃が見頃です。写真の手前に見える橋は、あしはら橋です。



## 5 夙川河口と西宮回生病院／大浜町

夙川の河口は最近まで潮干狩りができました。明治40(1907)年頃に建築された回生病院の木造病棟も現在は改築されています。この辺りは、作家の野坂昭如氏の「火垂るの墓」にも登場します。



## 6 御前浜橋「跳ね橋」と西宮大橋

通称、跳ね橋は阪神・淡路大震災で通行不能になった西宮大橋に代わり、仮設の橋としてつくられました。その後整備され、平成11(1999)年正式に開通しました。今は土、日、祭日のみ1日4~5回開閉されています。



## 10 西宮(戎)神社／社家町

西宮神社は、福の神として崇拝されているえびす様をお祀りする神社の総本社です。広大な境内はよく整備され毎年十日えびすの日には大変賑わいます。西宮神社を出てしばらく歩くとゴールの阪神西宮駅があります。



## 9 宮水発祥之地の碑／久保町

西宮の発展の歴史には酒造りが欠かせませんが、灘の酒を天下に知らしめたのは、酒造りに適した宮水の発見があったからです。周辺には、宮水庭園や有名な酒造会社の井戸があります。



## 8 白鹿記念酒造博物館／鞍掛町と旧辰馬喜十郎邸／浜町

辰馬本家酒造創業320年を記念して開館しました。博物館には酒に関する美術工芸品や文献が展示されています。博物館前の洋館は明治21(1881)年、日本人大工の手で最初に建てられたモダンな洋風建築です。辰馬本家から分家した辰馬喜十郎氏の自宅として建築されました。現在、内部は非公開のため入場できません。



旧辰馬喜十郎邸

## 7 住吉神社から見た旧西宮ヨットハーバー

ここでは、水上スポーツのウェイクボードの施設があります。旧西宮ヨットハーバーは堀江謙一氏が冒険の旅に出た港として有名です。遠くに見える赤い橋は、西宮大橋です。

